

保護者各位

和洋九段女子中学校高等学校
校長 中込 真

学校再開後の新型コロナウイルス感染症対策について

本校は6月3日より分散登校となりますが、文部科学省ガイドライン等に沿って、新型コロナウイルス感染症対策を下記の通り実施いたします。皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

1. 登校時

- ①下足箱前（M棟：記念室前ロビー付近、H棟：H棟ロビー）で出欠確認をします。
 - ②出欠確認とともに、健康観察票の確認をします。
 - ・発熱（37℃以上）・のどの痛み・咳・強いだるさ・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常の有無の確認をします。⇒症状がある生徒は保健室へ行きます。
 - ・記入もれがあった場合は健康状態のチェックをします。⇒症状がある生徒は保健室へ行きます。
 - ・体温を計測してこなかった生徒は非接触性体温計（各学年1本ずつ）で検温します。
 - ⇒発熱（37℃以上）していた場合、ロビーで5分ほど待機してから再び検温します。
 - ⇒やはり発熱していた場合は保健室へ行きます。
 - ③マスクの着用のチェックをします。なお、マスクは、鼻水・鼻血が付いたり、飲食物で汚したりすることがあるので、予備を持っておいってください。止むを得ない場合は保健室に申し出てください。
 - ④登校後は速やかにアルコールでの手指消毒または手洗いをするように指導します。
- ※下足箱はしばらくの間、1人1箱の使用となります。
- ※雨天時、傘は教室に持っていても良いです。傘袋（ビニール）を設置するのでかならず袋に入れて教室に持って行ってください。

⑤欠席・遅刻の連絡は、保護者の方がお電話くださいますよう、お願いいたします。

9：20～9：40 各学年の電話（中1 03-3262-4164 中2 03-3262-4165 中3 03-3262-4166
高1 03-3262-4167 高2 03-3262-4168 高3 03-3262-4169）

※お仕事の都合でこの時間内に連絡が難しい場合 8：00～9：20 代表電話（03-3262-4161）

- ⑥欠席の取り扱いは下記のとおりです。該当する場合は、後日「新型コロナウイルス感染症に関する欠席届」等を提出してください。

- ①生徒本人が罹患した場合。
 - ⇒治癒するまで出席停止とし、保健所等の公的機関からの指導に従い対応。
- ②新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者となった場合。
 - ⇒感染者との最終接触日から14日間は出席停止とするが、保健所等の公的機関からの指導に従い対応。
- ③発熱やその他風邪の症状（のどの痛み・咳）、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、嗅覚や味覚の異常等の感染症が疑われるような症状がある場合。
 - ⇒症状がなくなるまで自宅休養。
- ④同居家族に発熱等の風邪症状や倦怠感・息苦しさなどの症状がみられる場合。
 - ⇒同居家族の症状が回復するまで登校を控える。
- ⑤基礎疾患（呼吸器疾患・心疾患・糖尿病など）があり登校に不安がある場合。
 - ⇒感染予防のため、保護者の判断で登校せずに自宅休養可。

2. 授業中

- ①授業を行う教員はマスクまたはフェイスシールドを着用します。
- ②生徒もマスクを着用します。マスクが着用できない教科の場合は人と人の距離を取ります。教科担当の指示にしたがってください。
- ③窓やドアを開放して常時換気を行います。室温はエアコンや衣類等で調整します。
- ④人数の多いクラスは1教室を2つに分けます。机の間隔を広く取り、3密を避けます。
- ⑤ハンカチ、タオル、体操着、シューズ、教材、文房具等の共有はしないでください（貸借は厳禁）。
- ⑥用具等を使用した場合はアルコールでの手指消毒や手洗いをするように指導します。
- ⑦教科ごとに必要な感染症予防対策を実施します。
- ⑧移動教室の場合は、授業終了時に自分が使った机・イスは生徒自身が消毒します。
消毒の方法は後述（5. 清掃時 の机イスの消毒と同じです）
- ⑨使用した特別教室や運動場、周辺設備は1日1回消毒を実施します。

3. 昼食時間

- ①しばらくの間、教員が教室を巡回し、適宜、以下の昼食指導を行います。
 - ・食事の前に必ず手洗いをを行う。
 - ・机の移動はせずに自分の席で前を向いて食事をとる。
 - ・食事中は会話を慎む。
 - ・食べ物や飲み物の共有は避ける。
 - ・廊下で密になっていないように注意する。
- ②カフェテリアの利用について
 - ・カフェテリアはテイクアウト弁当のみ販売です。カフェテリア内での飲食はできません。
 - ・カフェテリアのごみは教室のごみ箱に捨てずに、専用のごみ箱に捨てます。

4. ゴミの捨て方

- ①マスクや鼻水や唾液が付着したティッシュ、ストローや紙パックは必ず袋に入れ縛ってから捨てます。
※小さなビニール袋はゴミ箱の側に用意しますが、自分でも持ってきてください。
- ②ペットボトルは蓋をしっかりと閉めて所定の場所に捨てます。自分で持ってきたものは持ち帰ります。
- ③ゴミ箱のゴミは清掃時に担当の教員が捨てます。

5. 清掃時

- ①終礼後担当者が担当教室の指導、消毒、ゴミ捨てをします。
- ②しばらくの間、掃除は大きなゴミを拾う程度です。
- ③生徒は自分の使用した机とイスの消毒をします。
 - ・教室にあるアルコール消毒を使用。
 - ・トイレットペーパーを厚めにとり（5重程度）、消毒を吹き付ける。
 - ・拭き取る際は拭き取る面を変えて、一方向に拭く。
 - ・椅子の座面、背もたれ、机の表面、机の中を拭き取る。
- ④担当教員は教室の消毒をします。
 - ・スイッチ、教卓、ドア（取っ手）、窓の鍵、窓枠、ホワイトボードマーカー、その他気になる場所。
- ⑤教室内のゴミ箱のゴミは担当教員が捨てます。
- ⑥終了後は生徒も教員も必ず手を洗います。
※階段の手すりやトイレ等の消毒は、授業中に清掃業者が行います。
※生徒のトイレの個室の汚物入れはしばらくの間、撤去します。トイレ内の掃除用具ロッカーに蓋つきの汚物入れ用ポリバケツを用意するので、汚物はきれいに包んでからバケツに捨てるようにします。この汚物は担当教員が清掃時に回収し捨てます。

6. 生徒対応

- ①教員は必ずマスクまたはフェイスシールドを着用します。
- ②密室での対応は避け、1メートル以上離れて会話をします。
- ③1対1（面談など）の指導は短時間で行うようにします。

7. 保健室の対応

①保健室の利用の流れ

- ・プレートは使用せず、教員が保健室に来室の電話連絡をします。
- ・保健室の入り口前に養護教諭が待機し、検温、問診を実施し対応を判断します。

②内科的処置

1) 発熱や風邪症状等がみられる場合

- ・速やかに早退とします。
- ・応接室Bまたは応接室Cを臨時待機室とし、隔離した上で待機となります。
- ・保護者と連絡が取れ次第、早退します。

※これまで（コロナウイルス感染症が拡大する以前）とは違って、軽微な症状であっても早退をしていただきますが、ご了承ください。また、お仕事の都合等で電話を受けるのが難しい方は、必ず留守番電話等の設定をお願いします。

2) 発熱や風邪症状等以外の場合

- ・感染予防に努めながら保健室にて対応します。
- ・1時間以上の利用は不可とし、それ以上の休養が必要な場合は早退とします。

③外科的処置・その他相談等

- ・感染予防に努めながら保健室にて対応します。

8. 教職員の健康管理

- ①学校再開に伴い、教職員は生徒と接することから、感染症対策を徹底しておこないます。
- ②教職員も毎朝自宅で検温し、発熱等の風邪の症状や健康状態に不安がある場合は自宅で休養します。
これに伴い、時間割が急遽変更になることがありますが、ご了承ください。

以上